

JR岡山駅前
発着
(倉敷下車もOK)

岡山の魅力を **ギュギュッ** と凝縮した定期観光コースの決定版!

岡山・倉敷を巡る

定期観光バスの旅

3月20日～11月30日の間は、2コースとも **毎日運行**

(12月1日～3月19日の間は【ぐるり瀬戸大橋・倉敷】コースを、土・日・祝および1月1日～3日に運行します。)

簡単・お手軽

予約後は、
当日乗車場所で
チケットを買う
だけでOK!

確実!
安心!
快適!

定期観光バスは、観光地を見学しながら定期運行する予約制路線バスなので
お一人様でも必ず運行します。観光旅行・出張の際やご友人が岡山・倉敷に
来られる時など、**お一人様や小グループの方にも**便利で確実・安心な交通・観光手段です。



岡山・倉敷を
ほっけえ満喫できる
気軽に便利なバスの旅!

後楽園
岡山城

倉敷美観地区

夢二郷土美術館

瀬戸大橋

所要時間: 12時20分～17時10分 (4時間50分)

はやまり 後楽園・倉敷

予約制

3/20～11/30 毎日運行

(12/1～3/19は運休します)

乗車区間	岡山→岡山	おとな 4,000円 (こども 1,990円)
	岡山→倉敷	おとな 3,460円 (こども 1,720円)

※障害者割引は、左表のこども料金となります。
※左記料金には、昼食代は含まれません。
(昼食をすませてからご乗車ください)
※交通渋滞等の為、見学時間・到着時間は遅れる場合があります。

見学ポイント

バスガイドが乗車しご案内します。

★岡山城

1597年に豊臣五大老の一人・宇喜多秀家が築城した岡山城。黒い下見板張りの外観から別名「烏城(うじょう)」と呼ばれ、また金の鷲を挙げていたと伝えられるため、「金烏城」の名もある名城です。

★岡山後楽園

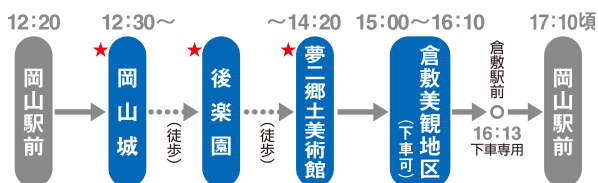
岡山後楽園は、岡山藩主池田綱政公が家臣の津田永忠に命じて、1687年に着工、1700年に完成しました。1884年に一般公開され1952年には文化財保護法による「特別名勝」に指定され、歴史的文化遺産として維持管理されておりミシュランでも3ツ星に指定されました。

★夢二郷土美術館(月曜休館)

夢二生誕100年を記念して、昭和59年3月に開館しました。後楽園を中心とする岡山文化ゾーンにあり、赤レンガ造りの鳳見鶏のある建物は、夢二と共に大正時代を偲ぶにふさわしく、岡山の新しい名所として多くの人を迎えています。

■倉敷美観地区(自由散策)

(★の入館・入園料は、全て料金に含まれています。)



所要時間: 10時～15時48分 (5時間48分)

ぐるり 瀬戸大橋・倉敷

予約制

3/20～11/30 毎日運行

12/1～3/19 土・日・祝および1/1～3に運行

乗車区間	岡山→岡山 (岡山駅後楽園)	おとな 5,500円 (こども 2,800円)
	岡山→倉敷	おとな 4,850円 (こども 2,480円)

※障害者割引は、左表のこども料金となります。
※左記料金には、昼食代は含まれません。
(与島での自由食となります)
※交通渋滞等の為、見学時間・到着時間は遅れる場合があります。

見学ポイント

バスガイドは乗車しません。案内テーブルのご案内となります。

■瀬戸大橋

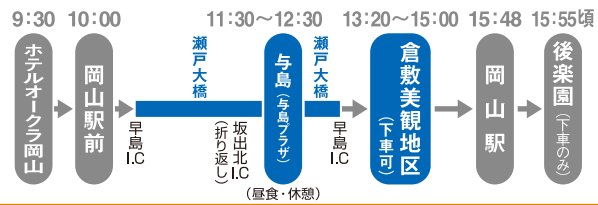
日本で最初に国立公園に指定された瀬戸内海の真ん中を通る、道路と鉄道の併用ルートです。本州四国連絡橋3ルートの先陣をきり、昭和63年4月10日に開通しました。吊橋、斜張橋、トラス橋など、海峽部9.4kmに架かる6橋の総称です。

■与島(与島プラザ)

瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋)のほぼ中央に位置する与島PAは、唯一瀬戸大橋から降りられる絶好のビューポイントです。与島プラザには、フードコート・売店などがあり、快適に休憩できるようにお持ちしています。また、展望台からは、多くの島々や行き交う大小さまざまな船舶も展望できます。

■倉敷美観地区(自由散策)

街道一帯に白壁なまこ壁の屋敷や蔵が並び、天領時代の町並みをよく残しており、1979年に県内2件目となる重要伝統的建造物保存地区に選定されました。また、1930年に建てられた日本最初の西洋美術館大原美術館や日倉敷紡績工場の建物を改修・再利用した観光施設倉敷アイビスクエア等も当地区を代表する建築物です。



詳しい案内は裏面をご覧ください。

年中無休

両備バス 定期観光予約センター **086-232-2155**
(受付時間9:30～17:00)

ホームページでは24時間リアルタイムの
残席状況の確認・予約ができます。

岡山定期観光

検索

<http://www.ryobi-bus.jp/teikikankou/>

